



アドビ株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-112  
ゲートシティ大崎イーストタワー

## アドビ、Adobe Creative Cloud Express を発表

「すべての人に『つくる力』を」を届けるアドビのミッションを体現

素晴らしいコンテンツを誰もが簡単に作成可能にする、

webとモバイル統合型の新製品

【2021年12月14日】



米国カリフォルニア州サンノゼ発：アドビ（Nasdaq: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は本日、[Adobe Creative Cloud Express](#) を発表しました。これは、SNS での投稿からロゴ、チラシ、バナーなどのマーケティング資料まで、美しくリッチなマルチメディアコンテンツを簡単に作成・共有することを可能にした、web とモバイルで利用できる製品です。Adobe Creative Cloud Express はドラッグ＆ドロップ操作によるコンテンツ作



成をサポートし、わずか数クリックであらゆる人々が創造性を表現できます。また、アドビが提供する Adobe Creative Cloud Express には、数千もの高品質なテンプレート、2万種類のプレミアムフォント、そして1億7,500万点のライセンス取得済み Adobe Stock 写真が含まれます。さらに、アドビの強力な AI および機械学習フレームワーク Adobe Sensei が搭載され、Adobe Photoshop、Adobe Premiere、Adobe Acrobat のようなアドビの主力製品に使われているテクノロジーの恩恵も受けられます。

「すべての人に『つくる力』を」という理念は、デジタル体験を通じて世界を変えるというアドビのミッションの中核にあるものです。Adobe Creative Cloud Express は、スキルレベルを問わず誰もが素晴らしいものを作ることを可能にする製品です。

アドビは、学生や SNS のインフルエンサーから中小企業のオーナーまで、誰もがクリエイターであると考えています。学校でプレゼンテーションをしたい、自分の体験を友人と SNS で共有したい、ビジネスを成長させたい、自分のブランドを確立させたい等々、さまざまな局面で誰もが自分のアイデアを表現したいと思っています。また、個人や企業がコンテンツ、製品、サービスをオンラインで収益化するケースが増加しており、商材や自分自身を表現するための使いやすいテンプレートベースのツールが求められています。

これまでメディアの消費と共有に最適なメディアだった web は、クリエイティビティのための強力なプラットフォームへと急速に進化しています。Web はまた、クリエイティビティへのアクセスをあらゆるタイプのクリエイターに開放できるユビキタスな舞台でもあります。人工知能、クラウド、web テクノロジーの進歩により、私たちは web をクリエイティブ活動に使うエキサイティングな新時代を迎えようとしているのです。

Adobe Creative Cloud Express は、モックアップの作成からブランディングの一貫性の確保や SNS 投稿まで、制作プロセスのアイデア創出に関わる部分で役立ち、当社の主力アプリケーションをお使いの既存の Adobe Creative Cloud メンバーにとっても大きな価値をもたらします。



「誰もが伝えたいストーリーを持っており、誰もが自分のアイデアを表現できるようにするのが私たちの使命です。何百万人もの人々がパーソナルまたはプロフェッショナルなブランドの構築に取り組む極めてユニークな時代に私たちは生きていますが、今回発表したシンプルなテンプレートベースのツールである Adobe Creative Cloud Express によって創造・共創・共有のプロセスが統合され、あらゆる人々が簡単に制作できるようになる可能性に興奮しています」と、アドビの Creative Cloud 担当エグゼクティブバイスプレジデント兼 CPO（最高製品責任者）のスコット ベルスキー（Scott Belsky）は述べています。

アドビのデジタルメディア事業部門担当エグゼクティブバイスプレジデント兼 CBO（最高事業責任者）のデビッド ワドワーニ（David Wadhvani）は、「Adobe Creative Cloud と Adobe Creative Cloud Express の両方を提供することで、あらゆるタイプのクリエイターの要求に応え、クリエイターエコノミーを活性化させます。Adobe Creative Cloud Express は、初心者クリエイターをアドビのユーザーコミュニティに迎え入れるための、まったく新しい旅の始まりですが、既存のサブスクリプション加入者にも大きな付加価値を提供します」と、述べています。

## 主な機能

- 数千種類の美しいテンプレートをシンプルなドラッグ&ドロップ操作ですばやくカスタマイズ可能
- Adobe Fonts が提供する 2 万種類のプレミアムフォントと、Adobe Stock が提供する 1 億 7500 万点のロイヤルティフリーライセンス取得済み写真
- Adobe Stock マーケットプレイス機能を利用した高度な検索
- 写真の背景の除去、ビデオのトリミングや結合、ビデオの GIF 化、PDF の変換や書き出しが数クリックで完了する、Adobe Sensei 搭載のクイックアクション 機能
- 共有テンプレートや共有ブランド機能を使って、異なるチームによる制作作業でもブランディングの一貫性を維持
- ContentCal の買収とアドビ製品への統合に伴い、SNS 投稿のワークフローをシームレスに管理する機能を追加予定



- Adobe Creative Cloud ライブラリの統合

## 価格と提供時期

- Adobe Creative Cloud Express は、本日より提供いたします。どなたでも無料で利用を開始することが可能です。
- Adobe Creative Cloud Express は、web（アドレス：adobe.com/jp/express）および App store、Google Play、Microsoft Store で入手できる無料アプリとして提供されます。
- Adobe Creative Cloud Express は、Adobe Creative Cloud コンプリートプランおよび月額 2,728 円（税込）の単体プランに含まれており、教育機関向けには無料で提供されます。
- 追加機能を備えた Adobe Creative Cloud Express プレミアムプランは、月額 1,078 円（税込）でご利用いただけます。
- エンタープライズ版およびグループ版の Adobe Creative Cloud Express は、2022 年に提供予定です。
- その他のプラン情報は[こちら](#)でご覧いただけます。

## ■「アドビ」について

アドビは、「世界を動かすデジタル体験を」をミッションとして、3つのクラウドソリューションで、優れた顧客体験を提供できるよう企業・個人のお客様を支援しています。[Creative Cloud](#) は、写真、デザイン、ビデオ、web、UX などのための 20 以上のデスクトップアプリやモバイルアプリ、サービスを提供しています。[Document Cloud](#) では、デジタル文書の作成、編集、共有、スキャン、署名が簡単にでき、デバイスに関わらず文書のやり取りと共同作業が安全に行えます。[Experience Cloud](#) は、コンテンツ管理、パーソナライゼーション、データ分析、コマースに対し、顧客ロイヤルティおよび企業の長期的な成功を推進する優れた顧客体験の提供を支援しています。これら製品、サービスの多くで、アドビの人工知能（AI）と機械学習のプラットフォームである [Adobe Sensei](#) を活用しています。



アドビ株式会社は米 Adobe Inc.の日本法人です。日本市場においては、人々の創造性を解放するデジタルトランスフォーメーションを推進するため、「心、おどる、デジタル」というビジョンのもと、心にひびく、社会がつながる、幸せなデジタル社会の実現を目指します。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。

###

© 2021 Adobe. All rights reserved. Adobe, Adobe Creative Cloud, Adobe Creative Cloud Express, Adobe Photoshop, Adobe Premiere, Adobe Acrobat, Adobe Sensei, Adobe Stock, Adobe Fonts, ContentCal and Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

**【報道関係お問い合わせ先】**

アドビプレスデスク

E-mail: [AdobeJapanPR@edelman.com](mailto:AdobeJapanPR@edelman.com)

エデルマン・ジャパン株式会社内：矢部、中根、飛永

TEL: 080-4297-6498 (矢部)

株式会社トークス内：坂本、川崎、辻本

TEL：03-3261-7715

アドビ株式会社

広報担当: 吉原

[pr-jp@adobe.com](mailto:pr-jp@adobe.com)